

科目名：保育・教職実践演習 (演習2単位)		担当教員名：阿部真樹子	使用テキスト：なし
<p>授業の到達目標及びテーマ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達目標：学修事項及び実習体験で得られた実践力をより確かなものにし、保育者としての、①使命感や責任感、教育的愛情と情熱、②社会性や対人関係能力、③乳幼児理解、学級経営スキル、④保育内容の指導力、以上の4項目の確認と向上を図る。 ・テーマ：思慮深く行動力に富む保育者を目指して、振り返りと気付きによる自己の変容を図る。 			
<p>授業の概要：</p> <p>グループ討論、講話、発表等、主として学生自らが主体的に学修や実習を振り返り、自らの保育者としての在り方や課題等に気付き、自己の変容を促す機会とする。また、自己の意見や経験を積極的に発信・発表することにより、保育に対する自らの考えをまとめる機会とする。</p>			
回	項目	内 容	
1	オリエンテーション	授業の目標・テーマ・概要についての説明	
2	教育実習を振り返るⅠ	ワールド・カフェ「教育実習での幼児についての気付き」 アンケート「保育者としての自己評価（初めの評価）」	
3	求める保育者像についてⅠ	ゲストスピーカーによる講話、質疑応答・レポート提出 ゲストスピーカー： 児童養護施設 美光園 園長 後藤辰也氏	
4	障害を理解する	ゲストスピーカーによる講話、質疑応答・レポート提出 ゲストスピーカー： 障がい者支援施設 幸養苑 苑長 中村伸二氏	
5	特別支援教育について	ゲストスピーカーによる講話、質疑応答・レポート提出 ゲストスピーカー： 元青森第二養護学校 教頭 櫛引真知子氏	
6	教職の意義や教員の役割について	ゲストスピーカーによる講話、質疑応答・レポート提出 ゲストスピーカー： 元東奥幼稚園 園長 海老澤宣子氏	
7	施設実習を振り返る	児童養護施設、乳児院、知的障害児等の施設での保育者の役割について各施設ごとにまとめ、発表。教育実習での学びの違いや類似点などを探る	
8	危機管理を考える (東日本大震災から学ぶ)	東日本大震災のDVD「3.11 その時、保育園は」を観て、グループ討論をし、自然災害や不審者対策等の危機管理について考える	
9	教育実習を振り返るⅡ	教育実習で作成した指導案および教材について各自発表 保育所実習で活かせる部分と両者の違いについての研究	
10	モンテッソーリ教育について学ぶ	モンテッソーリ教育についての学びを深め、子どもの自主性についてグループ討論を行う	
11	レジャ・エミリア幼児教育について学ぶ	「レジャ・エミリア市の挑戦2001ー子どもたちの100の言葉ー」DVDを観てグループ討論を行う	
12	求める保育者像についてⅡ	教育的愛情についての1分間スピーチ ワールド・カフェ「保育者としての使命感、責任感」	
13	保育実践力を育む	ロールプレイング・心理劇を活用することで保育実践力を養う ロールプレイング・心理劇の実践と感想・気付き	
14	プレゼンテーション力について学ぶ	保護者への手紙・地域への行事案内の作成・行事の司会進行を実際に行いプレゼン能力を養う	
15	学修の振り返りと総括	保育を学んで自分はどうのように変容したかに、保育者に求められる資質についての2分間スピーチ アンケート：「保育者としての自己評価（まとめの評価）」	
期末試験なし			

参考書・参考資料等：

幼稚園教育要領（平成20年告示）、保育所保育指針（平成20年告示）

幼稚園教育要領解説（フレーベル館）、保育所保育指針解説（フレーベル館）

幼保連携型認定こども園教育・保育要領（平成26年告示）

保育・教職実践演習～保育者に求められる保育実践力（建帛社）

保育教職実践演習～これまでの学びと保育者への歩み（わかば社）

モンテッソーリの子育て（クレヨンハウス）

その他必要に応じてプリント等配布

学生に対する評価方法：

レポート、発表内容等を総合的に評価